

平成23年 10月 11日

**環境情報 EMATEC No.49 2012.10 (創立40周年記念号) の概要を紹介
します。**

ご挨拶

本年、創立40周年を迎えて、当センターの内藤理事長より財団設立の経緯や使命、事業拡充・法人改革の経過、今後の人材育成事業の拡充など、これまで培った経験と総合的な技術力で、きめ細かく質の高い環境管理技術の提供など新たな決意を述べさせていただきます。

祝 辞

わが国が高度経済成長に伴って生活環境の悪化が深刻化する中、当センターが大阪商工会議所と共同で中小企業の環境マネジメントシステム構築支援事業を立ち上げるなど、大阪・関西企業の環境マネジメント向上に大きな貢献を果たしてきました。現在、公害問題が深刻な発展途上国への環境ビジネス支援など、当センターが新たな課題にも果敢に取り組み、これまで以上に企業をサポートしてくれることを期待する旨の祝辞をいただきました。

随 想

当センターの評議員でもある大阪大学名誉教授の藤田正憲先生より、団塊の世代が去り、現場経験の豊かな専門家の人材不足が顕著になる中、各自治体の環境管理においても同様の問題が生じており、外部の専門家集団に包括的な委託を行うことが望ましいと考えられます。EMATEC はこのような新たな役割があることを再認識し、今後も関西の良好な環境を守る一翼を担っていただきたいとの助言をいただきました。

軌 跡

1960年代より時系列的に、国の動き(主に法整備)と当センターの歩み(主に事業展開)の経過を対比する形で一覧表にとりまとめています。

トピックス

公害問題が深刻な社会問題となっている発展途上国への支援事業や新たな技術開発など、当センターにおけるこの一年の話題をピックアップしています。

賛助会員紹介

当センターの賛助会員である“電源開発株式会社”の電気事業について、環境経営ビジョンに基づく環境配慮の事業について紹介しています。火力発電所におけるバイオマス燃料混焼の取り組みや水力発電事業のほか、全国に事業展開している再生可能エネルギーなど新たな事業の概略も紹介しています。

環境学習施設紹介

東日本大震災後、西日本でも東南海・南海地震等による津波への関心が高まっていることから、今回は大阪府西大阪治水事務所を訪問し、同事務所が運営する「津波・高潮ステーション」の概要を紹介しています。

現場最前線

当センターの強み(売り)について、日夜、現場で作業をしている若手・中堅の技術職員に個人の思いとして語っていただきました。

環境情報コーナー

地下水汚染防止を未然防止を図るために平成24年6月1日に施行された改正水質汚濁防止法について、わかりやすく解説しています。有害物質を取り扱う事業者の方は十分に理解していただく必要があります。

<表紙絵画> “待兼山の秋” 大阪大学名誉教授 大久保昌一先生の作品